

瑞穂町の将来と現状の認識は

質問者 小 野 芳 久

先日、民間の有識者らでつくる「日本創成会議」人口減少問題検討分科会から、「消滅の可能性が高い」523自治体のリストが発表された。その内容は、わが国のみならず、町の将来へも深刻な問題を投げかけた。今後、町でも少子化・生産年齢者の減少・団塊世代の高齢化等が懸念される。この現実を行政と住民がきちんと認識し、協働しあいながら対応を考えていく必要があると考えるが、町はどのように認識しているのか、町長に問う。